

会 議 要 旨 書

会議名	第 22 期三鷹市立図書館協議会 第 12 回定例会
日 時	令和 6 年 11 月 14 日 (木) 午後 2 時
場 所	上連雀分庁舎 2 階会議室 2 AB
出席委員 (8 人)	青柳英治 岩橋達行 風間恵子 倉田清子 下山佳那子 土屋菜々 松田秀穂 間部豊 (敬称略)
行政職員 (5 人)	三鷹市立三鷹図書館館長 大地好行 図書サービス係長 池上真理子 管理係長 榛沢孝 同係主任 飯泉路子 同係主事 岩崎祐美
会議の公開・非公開	公開
傍聴人数	0 人
<p>【議事】</p> <p>1 前回の協議内容の確認について</p> <p>2 行政報告</p>	<p>意見なし</p> <p>大地館長 「一般報告行事実績等・行事予定等報告」に沿って報告</p> <p>A 委員 毎年、連雀学園しおりデザインコンテストが実施されていますが、三鷹図書館本館が連雀地区にあるからですか。全学園に展開することにはなりませんか。</p> <p>大地館長 連雀学園しおりデザインコンテストは、連雀学園での取組であり、発表の場所として図書館を貸し出しています。他の学園でもその様な取組がありましたら、図書館としては積極的にご協力したいと考えています。</p> <p>B 委員 「こねこねこのピッツァをつくろう！」はどのような取組でしょうか。</p> <p>池上係長 カワダクニコさん (絵) の、「こねこねこのねこピッツァ」という絵本で、猫型のピザを作成するお話があります。その絵本に出てくるピザを子どもたちに紙で作ってもらい工作になります。カワダクニコさんは学童の指導員もなさっており、子どもたちに読み聞かせをした後に一緒に作成するものです。皆さん楽しんで参加されていました。</p> <p>C 委員 「ようかいぼうしをつくろう！」はどのような取組ですか。</p> <p>大地館長 秋の子どもみたか読書フェアで実施する事業で、子ども向けの工作ですが、紙の帽子にパーツを貼り、オリジナルの妖怪の帽子を作ります。図書館フェスタでも館内に広瀬克也さんの妖怪の絵を貼って見つけてもらうイベントを行いました。</p> <p>C 委員 おはなし会の内訳ですが、表面の表は定例のおはなし会で、裏面は 2024 秋のみたか子ども読書フェア単体の表ということでよろしいでしょうか。</p> <p>大地館長 表面は定例のおはなし会の集計で、裏面は定例のおはなし会ではなく、特別会として別々の集計をしています。定例のおはなし会を休止して秋の読書フェアを行っています。</p>

<p>3 視察について</p>	<p>C 委員 例年2月に図書館協議会で議論の参考にするために、視察に行っているのですが、視察自体を今後継続するかどうかを委員の皆様で検討したいと思います。</p> <p>大地館長 今回は先に事務局として国立天文台周辺のまちづくりをトピックスにし、案を作成しました。西部図書館にも影響が出る可能性がある中で、事前に知っておいていただくと、皆様のご意見をいただく際に、役立つかとは思いますが。まずは、視察の実施について考えていただき、事務局案は気になさなくて結構です。視察の必要性の部分でご判断いただければと思います。</p> <p>D 委員 「国立天文台周辺地域土地利用基本構想」を見て、大沢地域の開発に複合施設等が建設されるのだとすると、今後小中学校や図書館も含んだ形で検討する可能性があるのなら、今回は視察に行っても良いのではないかと思います。</p> <p>C 委員 今後の図書館行政サービスに対し、意見を述べる際の参考になりそうな図書館を事務局で案として挙げていますが、これに限らず三鷹の図書館サービスに関連があるということであれば自由にご提案してください。定期的に視察に行くことが必要かを検討できればと思います。</p> <p>E 委員 最初に視察ありきではなく、今回のように、国立天文台周辺の開発に絡めて図書館が話題に上がることが想定されることに備えて、ということであれば理屈が成り立つと思います。「国立天文台周辺地域土地利用基本構想」と事務局の視察検討案との関係性が分からないのですが、開発の中で小中学校も含めて地域の図書館が複合的に作られる見込みがあるのですか。</p> <p>大地館長 「国立天文台周辺地域土地利用基本構想」の7ページをご覧ください。前段の部分に記載があるのですが、どのような形で図書館が併設されるかは未定ですが、10月の段階でこの構想は確定しております。西部図書館がおおさわコモンズに移転し小中一貫教育学校に図書館を併設するところまでは確定しています。地域の交流の場としてどのような形で設計するのかはまだ分からないため併設しているという部分では参考になるかと思えます。</p> <p>E 委員 そうであれば、視察先検討一覧(案)にある図書館は参考になるのかなという印象があります。千代田区立昌平まちかど図書館は、行ったことがあり、非常に小規模です。複合施設の中の小学校の図書室の一部が昌平まちかど図書館になっています。部外者が小学校に侵入出来ないように区分けされていますが、厳密に壁でしっかり区切られているわけではなかったと記憶しています。職員の方にお話を聞くことを目的とし、図書館以外の複合施設も見るのであれば成立しうるかと思えます。</p> <p>C 委員 ここまでのお話で目的があるならば、視察に行くのは良いというご意見でよろしいでしょうか。構想の段階なので、はっきりと決まっていないのかもしれませんが、西部図書館だけ独立して建設するイメージなのか、学校図書館と公共図書館の機能面を含めて融合するのでしょうか。</p> <p>大地館長 「国立天文台周辺地域土地利用基本構想」の施設としては、小中学校と併設する形になると思います。学校図書館と公立図書館では根拠となる法律が異なるので、別々に運営するのか、図書館が学校図書館を含めて運営するのかも決まっています。現地点では、機能をどうするかということを検討する指示は出ていないです。</p>
-----------------	---

	<p>C 委員 どのような施設にするか図書館協議会で助言する形になるのですね。</p> <p>大地館長 お見込みのとおりです。</p> <p>C 委員 委員の皆様のご希望を伺えればと思いますが、その前に事務局の案について説明をお願いします。</p> <p>飯泉主任 「三鷹市立図書館協議会視察先検討一覧（案）」に沿って説明</p> <p>C 委員 この中で興味深い図書館がありましたら、挙げてください。</p> <p>B 委員 中野第一ライブラリーは、休館日が多いのですが、毎週月水金曜日が休館日なのですか。</p> <p>大地館長 地域開放型図書館として開館しているのが、火木土日祝日となっています。</p> <p>C 委員 蔵書冊数も少ないですので、位置づけとしては学校図書室を地域開放しているのだと思いますので、あまり参考にはならないかと思います。</p> <p>F 委員 必ずしも学校内に図書館を作るのではなく、学童や地域向け開放施設を作るということなので、ここは西部図書館を引き継ぐような形の市民に開放する図書館であるべきと思います。ですので、立川市か渋谷区がいいと思います。視察には、教育委員会の職員も一緒に行ってもらったら、良いと思います。</p> <p>C 委員 施設の見学のみではなく、経営がどのような仕組みになっているのか、運営上の注意点とか、サービスの実態を確認するとか、三鷹が複合施設を考えると役に立ちそうなノウハウを見せてもらう方が参考になると思います。施策を進める教育委員会の職員も話を聞けると意義があるのではないかと思います。</p> <p>G 委員 視察自体は勉強になりますので、行ってみたいと思います。経営的な問題を主軸に話を聞くという方向で良いと思います。</p> <p>A 委員 中野区は小規模なので、今回の視察の対象ではないと思いました。立川市か渋谷区かなと思います。西部図書館の後となるとこれでも規模がまだ足りないかなと感じます。複合施設や学校併設の観点だけで検討してしまっているのかと感じました。</p> <p>E 委員 構想では複合施設になるようですので、今回の視察に行くにあたって学校との複合を重視するのか、自治体の施設と図書館との複合を重視するのかによって視察先が変わると思います。学校に重点を置くとなれば小規模になるのはやむを得ないでしょう。複合化に重点を置くならば、公民館等との複合施設も対象になるので規模が大きくなるかと思います。</p> <p>C 委員 図書館としてはどう考えていますか。</p> <p>大地館長 単に複合施設という考えでいけば、駅前図書館も南部図書館も複合施設です。以前も複合施設ということで、武蔵野プレイスに視察に行きました。今回の天文台周辺のまちづくりで考えれば、学校との連携を考えていった方が良いのではと思います。</p> <p>C 委員 規模の大きさより、学校連携に主軸を置く形で考えておいた方が良いということですね。</p> <p>H 委員 学校図書館との連携であれば事務局案の中から良いのではと思います。</p> <p>D 委員 立川市以外で都内で同じような複合施設で探してみましたが、品川区立第一日野小学校が小学校・幼保一体・図書館・文化センター・教育センターと多世代が集う地域の学習文化活動の拠点をテーマに作られているということで、今回の視察先としては対象になるかと思っています。</p>
--	--

	<p>E 委員 運営主体によって、運営方法も異なるので、外部に依存しているとあまり参考にならないかもしれません。</p> <p>C 委員 政策面等を聞くととなると自治体職員に聞かないと参考にならないです。</p> <p>大地館長 例えば、指定管理の館長と自治体職員に聞くよう、依頼するようになるかと思います。</p> <p>C 委員 西部図書館の規模はどれくらいですか。</p> <p>大地館長 蔵書数は、約7万冊です。</p> <p>B 委員 「国立天文台周辺地域土地利用基本構想」の中におおさわコモンズ等の整備目標スケジュールがありますが、このスケジュールのどのあたりで図書館協議会に意見が求められるか、わかりますか。</p> <p>大地館長 図書館協議会の皆様からのご意見をいただくのは、早い段階になるかと思います。そうでないと設計に入れられないからです。来年度中には図書館としての考えを求められるのではと思っています。</p> <p>B 委員 意見を求められるまでに視察に行くタイミングとしては、今回になる訳ですね。</p> <p>大地館長 意見を求められる時期によっては、今回か次年度のどこかでとなります。どの様な形で出来るかを図書館で検討するよう指示が出るかと思っています。</p> <p>F 委員 学校三部制もここで実現しようとしているので、地域に開放する形で検討するようになるのではないのでしょうか。</p> <p>大地館長 図書館としては、規模の一番小さい西部図書館が複合化することによって利用者の層が変わってきますので、とても期待しています。</p> <p>C 委員 地域の方が集える場としての図書館に再建出来れば図書館の利用も活発になるかもしれませんね。</p> <p>D 委員 品川区立五反田図書館について追加ですが、竣工が2010年だそうです。プラネタリウムも併設されているようです。</p> <p>C 委員 基本構想を担当している職員の方は一緒に行かなくてよろしいんですか。</p> <p>大地館長 構想や複合化については押さえておいていただきたいのですが、市の考え方とかではなく、図書館として複合化した時にはどうなのかということを考えていただきたい。図書館協議会の委員の皆様には、図書館の立場で考えていただければと思います。教育施策推進室は関わっていますので、日程調整した上で声をかけることは可能かと思います。</p> <p>B 委員 視察とは関係ないのですが、国立天文台や東大の資料は、市民は利用出来るのですか。</p> <p>大地館長 大学の資料ですと、所蔵が確認出来れば図書館から依頼をして許可されれば貸し出しは可能です。</p> <p>E 委員 国立天文台の中に情報センターという専門図書館の機能があるので、そこは利用出来ると思います。</p> <p>F 委員 三鷹市と国立天文台は契約をしているので、情報センターに問い合わせれば利用できるはずです。</p> <p>C 委員 国立天文台と連携出来るのであれば、図書館のイベントや子ども向けにお話しをしてもらう等出来たら良いと思います。</p> <p>視察先ですが、立川市は、規模的には西部図書館より少し小さく、品川区の施設は大規模かと思いますが、機能を見るので、いずれの図書館でも良いと思います。</p> <p>F 委員 学校との連携で考えると立川市でしょうか。</p>
--	---

4 その他	<p>C 委員 それでは、立川市と品川区の詳細を確認後、メール審議で決定したいと思います。</p> <p>大地館長 「図書館だより」と「とうきょうの地域教育」を配布しておりますので、ご確認ください。</p> <p>C 委員 図書館だよりに記載されています、みたか電子書籍サービスの読み放題パック 175 タイトルとありますが、予算は通常予算からですか。</p> <p>大地館長 現行の電子書籍の予算内で購入しています。</p> <p>次回は 1 月 16 日木曜日 午後 2 時から</p>
-------	---